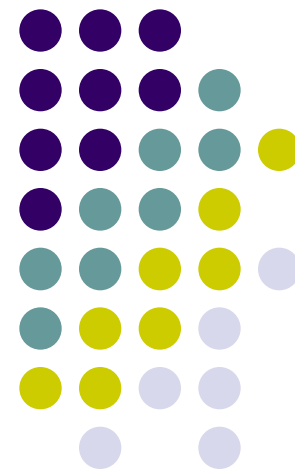
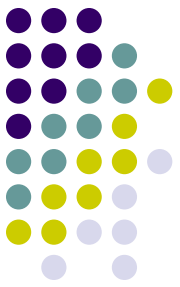


銀行とりひき相談所受付状況 (2024年8月)

2024年9月

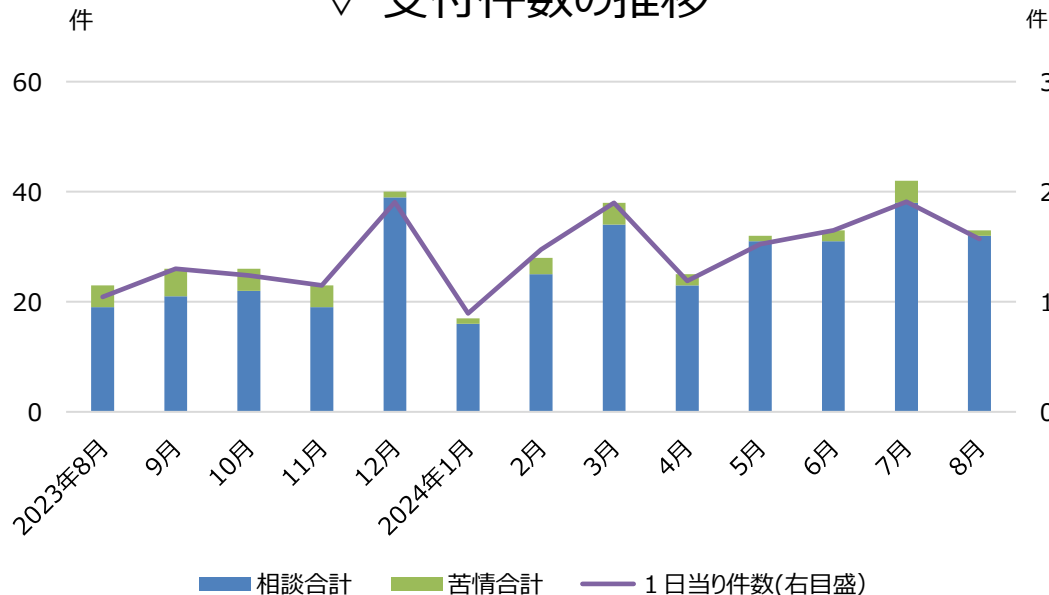




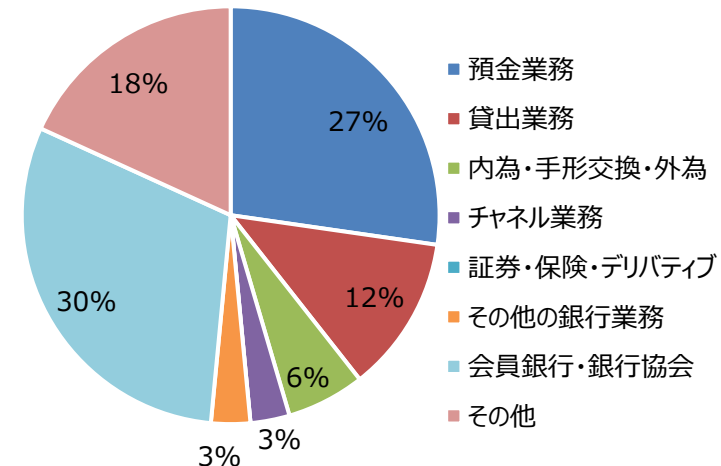
1. 受付件数の状況

- 銀行とりひき相談所における2024年8月の受付件数は33件となり、前年同月対比で+10件の増加となったが、前月対比では▲9件の減少。1 営業日当たりでは1.6件と、依然として2件未満の低い水準が続いている。
 - 1 営業日当たりで2件未満の状況は、1年3か月連続。
- 受付項目別では、「会員銀行・銀行協会」が全体の3割、「預金業務」が3割弱を占め、次いで「その他」が2割弱となった。
- この間、住宅ローンやカードローン等の返済に問題を抱えている消費者を対象としたカウンセリングサービスの利用はみられなかった。

▽ 受付件数の推移

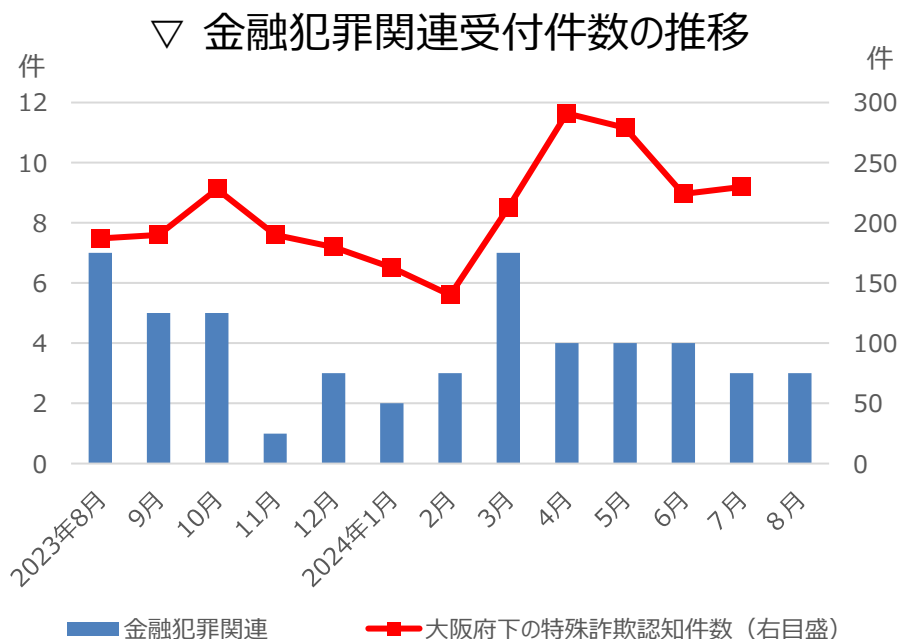
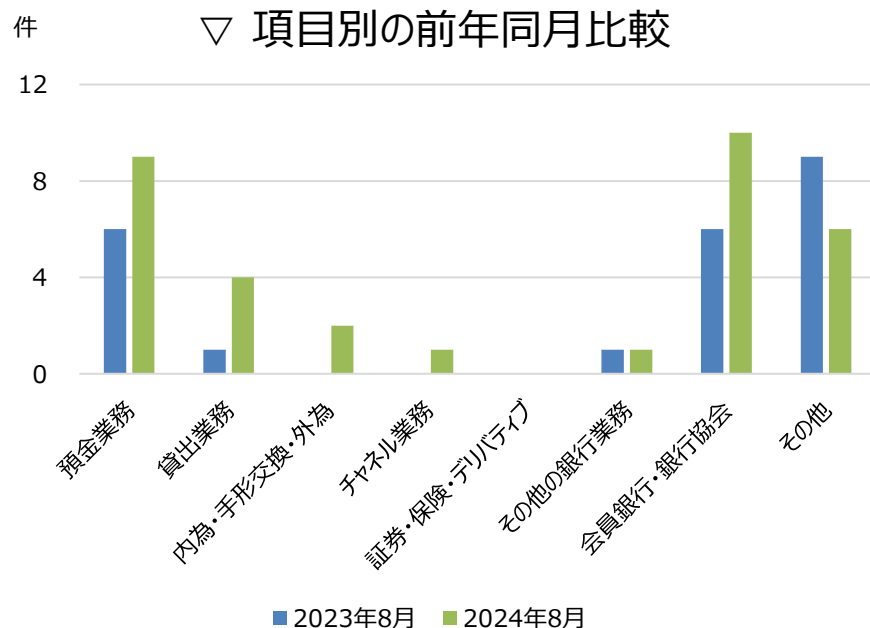


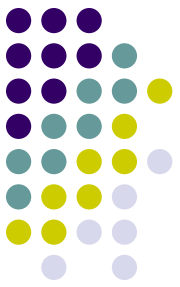
▽ 2024年8月項目別の内訳



2. 2024年8月の特徴

- 前年同月比の動向を項目別にみると、「会員銀行・銀行協会」、「預金業務」、「貸出業務」の増加が目立つ。
 - このうち、「会員銀行・銀行協会」は、対面での相談の予約・手続きの問い合わせや、会員銀行の電話番号に関する照会が相応にみられたことなどから、前年同月比＋4件の増加。
 - また、「預金業務」は、高齢者からの相談の増加を主因に同＋3件の増加となったほか、「貸出業務」は、事業承継や住宅ローン関連の相談がみられたことなどから、同様に同＋3件の増加。
 - この間、「その他」は、同▲3件の減少。これは、同項目に内包する「金融犯罪関連」で、前年同月に特殊詐欺の相談が数多くみられた裏が出たことが主因。

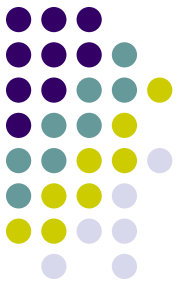




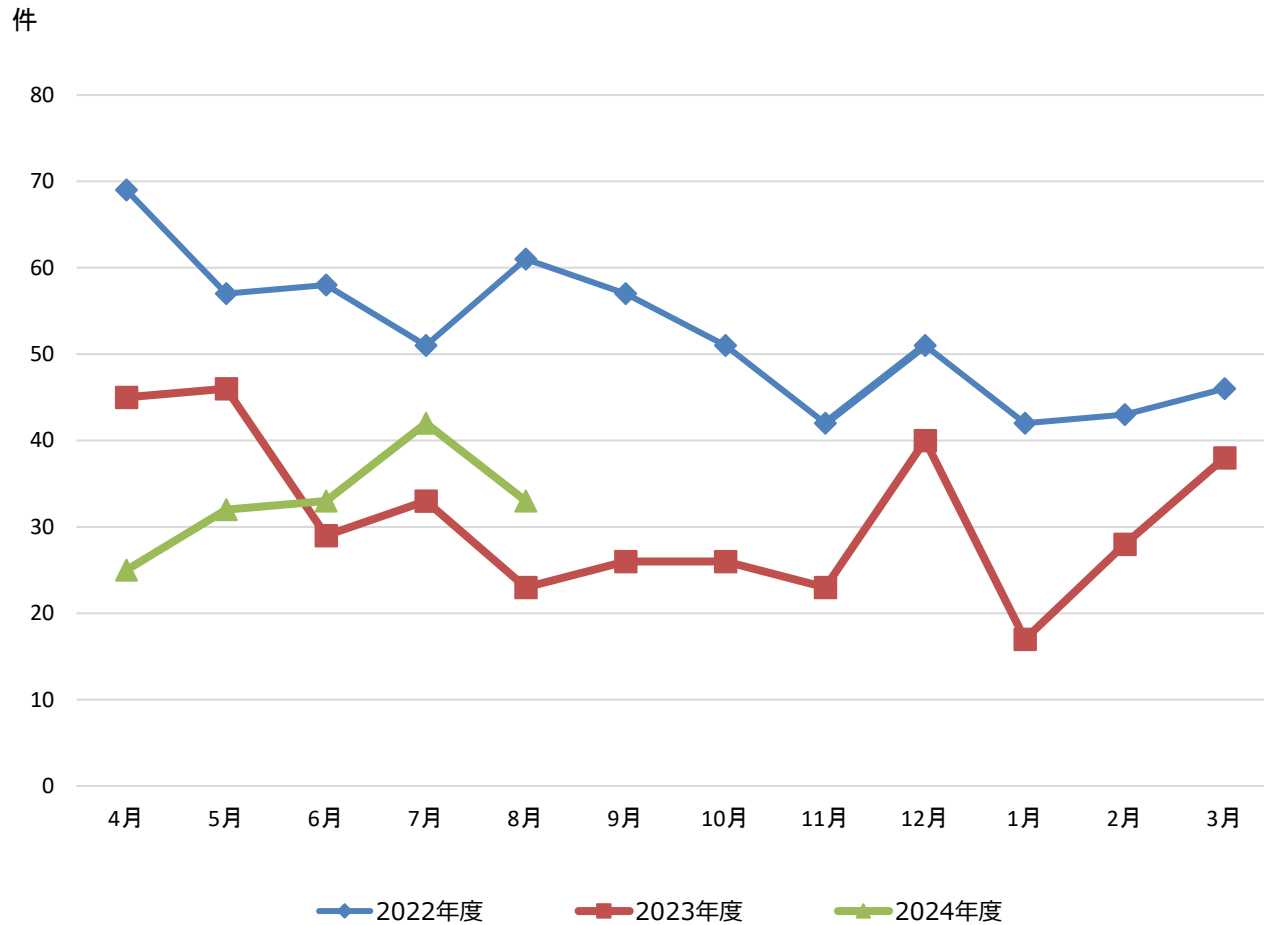
(参考 1) 銀行とりひき相談所受付件数 (2024年8月)

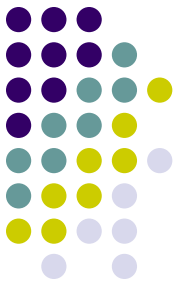
(単位：件)

項 目	① 相 談 ・ 照 会			② 苦 情		
		前月比	前年同月比		前月比	前年同月比
預金業務	9	▲ 1	4	0	▲ 2	▲ 1
(内信用不安)	2	▲ 2	1	0	0	0
貸出業務	3	0	2	1	1	1
貸出全般	0	0	0	0	0	0
消費者ローン	0	▲ 1	▲ 1	0	0	0
事業資金	2	1	2	0	0	0
住宅ローン	0	▲ 1	0	1	1	1
アパートローン	0	0	0	0	0	0
その他	1	1	1	0	0	0
内国為替業務	2	0	2	0	0	0
手形交換	0	▲ 1	0	0	0	0
外国為替業務	0	▲ 1	0	0	0	0
チャネル業務	1	1	1	0	▲ 1	0
証券業務	0	0	0	0	0	0
保険業務	0	0	0	0	0	0
デリバティブ業務	0	0	0	0	0	0
その他の銀行業務	1	0	1	0	0	▲ 1
会員銀行	4	▲ 1	4	0	0	0
銀行協会	6	1	0	0	0	0
その他	6	▲ 4	▲ 1	0	▲ 1	▲ 2
(内金融犯罪関連)	3	0	▲ 2	0	0	▲ 2
小 計	32	▲ 6	13	1	▲ 3	▲ 3
合 計 (① + ②)				33	▲ 9	10



(参考2) 月別受付件数の推移





銀行との取引について知りたいこと・お困りのこと
「銀行とりひき相談所」へお電話ください。

銀行とりひき相談所
06-6867-9547

- ✓ 本資料の内容について、商用目的での転載・複製を行う場合は予め大阪銀行協会までご相談ください。転載・複製を行う場合は、出所を明記してください。
- ✓ 本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、大阪銀行協会は、利用者が本資料の情報をを用いて行う一切の行為について、何ら責任を負うものではありません。